

『住みたい・住みよい 薩摩川内市をつくります』 平成19年度 定住関係事業概要

本市は、定住促進を図るため、

これから転入する方および現在居住している方にとって、「住みたい・住みよい」薩摩川内市づくりに取り組んでいます。

ここでは、平成19年度に取り組み事業の概要をお知らせします。なお、内容は、次の通りです。

定住支援センターの事業

【市内定住住宅取得補助 (継続中)】

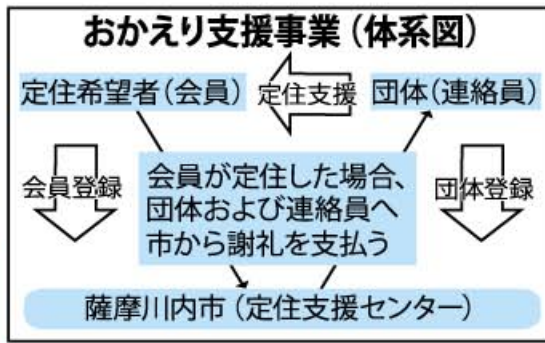
平成17年4月1日～平成20年3月31日までに本市外から転入し、かつ、市内に住宅を新築または購入した方に50万円～100万円を補助します。転入日から6カ月以内の申請が必要です。

【新幹線通勤定期購入補助 (継続中)】

平成18年4月1日～平成20年3月31日の期間に発行された「川内駅～鹿児島中央駅間」の新幹線通勤定期券を購入し通勤している方に対して、月5000円を上限に補助します。適用期間の初日から4カ月以内の申請が必要です。

【おかえり支援事業(新規)】

よかまち・きやんせ倶楽部の会員に登録した市外に居住している方に対し、定住への呼びかけなどを行うことで、定住に結びついた場合、おかえり支援団体および連絡員に対し、合計2万円の謝礼を支払う事業です。



よかまち・きやんせ倶楽部会員募集中

【余暇処 交流体験モデル事業 (新規)】

地区コミュニティ協議会を含む民間団体と協同で、定住を希望する方の交流体験事業を実施する予定です。

【よかまち体感事業(新規)】

定住を希望する方が本市を見学するときに、市が所有するパンガローなどを宿泊施設として提供します。

定住関係新規事業

【乳幼児医療費

3歳未満児無料化事業】

平成19年3月分まで月額3000円以下の医療費は自己負担でしたが、平成19年4月診療分から、0歳～3歳の誕生日までの乳幼児の医療費が無料になりました。

【こしき子宝支援事業】

里・上甕・下甕・鹿島地域の妊婦の方を対象に、妊婦検診の受診者に対して、片道1回2000円で、合計4万円を限度額として、フェリー代などの船賃の一部を助成します。

【甕島地区

市内高校入学祝金事業】

甕島の中学校から本市内の高等学校へ進学した場合、10万円の祝い金を支給します。本市内に住所を有する方が対象です。

定住関係継続事業

■新規就農支援事業

■コウノトリ支援事業

(不妊治療費助成制度)

■育児手当支給事業

■すくすくベビー券支給事業

■幼児用補助装置購入助成事業

■ファミリー・サポート・センター事業

■乳幼児健康支援一時預かり事業

■育児リフレッシュ事業

■かごしま子育て支援

■パスポート事業

■特認校制度事業

■新入学児童防犯対策事業

■高齢者おでかけ支援事業

■問合先Ⅱ薩摩川内市定住支援センター「薩摩川内よかまち・きやんせ倶楽部」(本庁企画政策課内(内線4821))

■0120-420-200

■0120-420-200



おかえりなさい
子どものころの風景が
今もここに 있습니다。

ウミネコ